

2025年度 学科別授業科目一覧表 (実務経験表記あり)

課程：工業専門課程

学科：ウェブ・メディア科

NO.	授業科目	学年	授業時間数	単位	必須・選択	講義・実習	実務経験
26	企画実践Ⅰ	2	60	4	必修	実習	有
27	企画実践Ⅱ	2	30	2	必修	実習	有
28	動画編集Ⅱ	2	30	2	必修	実習	有
29	Webプログラミング	2	60	4	必修	実習	有
30	プログラミング演習	2	60	4	必修	実習	有
31	ローコード開発	2	60	4	必修	実習	有
32	HTML/CSSⅢ	2	60	4	必修	実習	有
33	Web詳論	2	60	4	必修	実習	有
34	Webサーバー実習	2	60	4	必修	実習	有
35	前期卒業制作ⅠⅡ	2	90	6	必修	実習	有
36	後期卒業制作ⅠⅡ	2	120	8	必修	実習	有
37	ウェブリテラシー	2	30	2	必修	実習	有
38	セキュリティ	2	30	2	必修	講義	有
39	一般常識	2	30	2	必修	講義	無
40	基礎英語	2	30	2	必修	講義	有
41	就職対策Ⅱ	2	30	2	必修	講義	有
42	プレゼンテーションⅡ	2	30	2	必修	実習	有
43	体育実習Ⅱ	2	30	2	必修	実習	無
44	課外活動Ⅱ	2	15	1	選択	実習	無

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門 必修	実習	企画実践 I		黒澤 純一	有	4単位 60時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
ウェブ制作のプロジェクトを企画・実践できるようになる。							
【講義概要】							
ウェブ制作のプロジェクトを遂行するのに必要な企画からデプロイに渡る工程を学ぶ。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	授業ガイダンス ウェブ制作プロジェクトの一連の流れを学ぶ						
2	アイデア出しとプロジェクトの企画						
3	市場調査と要件定義						
4	戦略を考える。ターゲット、競合対策、SNS活用						
5	プロトタイプ作成とテスト						
6	実践1：プロジェクトの企画書作成						
7	実践1：プロジェクトの企画書作成						
8	実践1：発表、フィードバック☑						
9	実践2：プロジェクトの戦略を考える						
10	実践2：プロジェクトの戦略を考える						
11	実践2：発表、フィードバック☑						
12	実践3：展開方法を考える						
13	実践3：展開方法を考える						
14	実践3：発表、フィードバック☑						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	40%		40%	20%		100%	
(補足)	・レポートや自習課題は必ず提出すること ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。						
【教員紹介】							
エンタメ・デザイン・映像関連企業にて企画・制作業務に従事							
【教科書・参考文献】							
講義内容に沿ったテキストの配布							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門	必修	企画実践Ⅱ		黒澤 純一	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
卒業・進級制作展示会を成功させる							
【講義概要】							
卒業・進級制作展示会の企画を行う。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	展示会企画立案						
2	展示会企画立案						
3	展示会企画プレゼンテーション						
4	展示会準備						
5	展示会準備						
6	展示会準備						
7	展示会準備						
8	展示会準備						
9	展示会準備						
10	展示会準備						
11	展示会準備						
12	展示会準備						
13	展示会準備						
14	展示会準備						
15	展示会準備						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	40%		40%	20%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートや自習課題は必ず提出すること ・成績は100点を最高とし、60点を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 						
【教員紹介】							
エンタメ・デザイン・映像関連企業にて企画・制作業務に従事							
【教科書・参考文献】							
講義内容に沿ったテキストの配布							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025		2年 前期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
専門 必修	実習	動画編集Ⅱ	黒澤 純一	有	2単位 30時間

【授業の到達目標及びテーマ】

ウェブ広告、YouTube、映画、TV、ゲーム、アニメなど、様々なコンテンツ制作に利用することができる Adobe Premiere Pro、After Effectsの技術習得、及び様々な動画の表現手法を理解して、活用できるようになることを目指す。

【講義概要】

動画の表現手法と Adobe After Effects、Premiere Proの機能について解説し、学習した内容を基に課題制作に取り組むことで理解を深める。また、制作した動画をWebサイトに実装する。

回	授業計画及び学習の内容
1	本講義の概要説明、前期振り返り
2	After Effects演習 ログ・タイトルアニメーションの制作、Illustratorとの連携について
3	After Effects演習 続き 作品制作
4	After Effects演習 続き 完成
5	ウェブ活用① CSSアニメーションとJavaScriptでの制御
6	ウェブ活用② 続き
7	ウェブ活用③ アニメーションのWebpの書き出し、Lottieアニメーションの制作と実装
8	ウェブ活用④ 続き
9	課題 作品制作
10	課題 作品制作
11	課題 作品制作
12	課題 展示会ロゴアニメーションの制作①
13	課題 展示会ロゴアニメーションの制作② 完成、コンペ
14	課題 各種コンテストや本校のイベントに関する動画制作①
15	課題 各種コンテストや本校のイベントに関する動画制作②

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	課題レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	60%		20%	20%		100%

(補足)

- ・レポートや自習課題は必ず提出すること
- ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。
- ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。

【教員紹介】

エンタメ・デザイン・映像関連企業にて企画・制作業務に従事

【教科書・参考文献】

講義内容に沿ったテキストの配布

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象														
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025		2年 前期														
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数														
専門 必修	実習	Webプログラミング	国井 和昭	有	4単位 60時間														
【授業の到達目標及びテーマ】																			
ウェブサイトのバックエンドで広く利用されているPHP (Hypertext Preprocessor) を利用したWEBアプリケーション構築技術を学び、DB (SQLiteやMaria DB) の種類や連携、メール送信技術を身に付ける。 また、JavaScriptとなどの他言語とのプログラムの違いを理解する。(ローカル・サーバーサイドの違い)																			
【講義概要】																			
技術的な理解にとどまらず、実際にアプリケーションを構築する上でのサーバーサイドの役割を正しく把握する。																			
回	授業計画及び学習の内容																		
1	教科ガイダンス。他言語との違いやバージョンについて。MAMPインストール。FormタグとPHPの基礎。																		
2	DBMSとRDBMSに関して。変数と配列のおさらい。ユーザ情報 (IPアドレス) の取得。																		
3	DBとの連携。SQL文の基本「SELECT、INSERT、UPDATE、DELETE」入力フォームおさらい。																		
4	セッションとクッキー。セキュリティ対策、XSS (クロスサイトスプリクティング) 対策																		
5	PHPによるログイン認証ページの作成1																		
6	PHPによるログイン認証ページの作成2																		
7	入退場システム構築1 (SQLite) ・全体の流れを理解する。(QRコード生成プログラムなど)																		
8	入退場システム構築2 (SQLite) ・メール自動送信																		
9	入退場システム構築3 (SQLite) ・来場記録登録																		
10	ランキングシステムの構築1 (Maria DB)																		
11	ランキングシステムの構築2 (Maria DB)																		
12	WordPress演習1 インストール																		
13	WordPress演習2 デザイン変更																		
14	総合演習 自由課題制作1 (SQLite)																		
15	総合演習 自由課題制作2 (SQLite)																		
【成績評価方法】																			
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他 ()</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>30%</td><td></td><td></td><td>70%</td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>						評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計	割合	30%			70%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他 ()	合計													
割合	30%			70%		100%													
(補足) ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 ・レポートや自習課題は必ず提出すること。																			
【教員紹介】																			
PCゲーム、ガラケー用ゲームなどのディレクターを経て、現在では、Webアプリ、スマホアプリの開発などを行っています。																			
【教科書・参考文献】																			
-																			

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025	2年 後期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験
専門 必修	実習	プログラミング演習	高橋	有
単位・時間数				
4単位 60時間				

【授業の到達目標及びテーマ】

Pythonの目的や役割をしっかりと理解したうえで、他のプログラミング言語との違いも含めて、Pythonの基本を学習する。WebAPIの活用やスクレイピングなど幅広くPythonの仕組みを理解する。

【講義概要】

プログラミング用のエディタの基本的な使い方についても習得する。Pythonの基礎から簡易的なWebシステム開発についても学習する。理解度を図るためのテストを実施する。夏季休暇中に課題レポートをおこなう。毎回、教科書をベースに説明するため教科書は必携すること。(貸出不可)

回	授業計画及び学習の内容
1	Python基礎：Pythonの開発環境づくり，Pythonシェルを使った簡単な操作
2	Python基礎：前回の課題解説，モジュールについて，calender，date，math
3	Python基礎：リストについて，タプルについて，条件分岐，三項演算子，論理演算子
4	Python基礎：内包表記，if構文を含む内包表記，forの練習問題
5	Python基礎：辞書，集合，文字列操作，スライス，関数。復習テスト
6	Matplotlibによるグラフ化
7	小テスト
8	RequestsモジュールによるWebAPI取得
9	Webスクレイピングについて。Beautiful SoupでHTMLの解析
10	課題：スクレイピングでニュース一覧、英単語一覧の作成
11	Seleniumによるブラウザ操作とスクレイピング、Webフレームワークについて
12	PythonでじゃんけんWebアプリ制作
13	課題：PythonでじゃんけんWebアプリ制作、DBについて
14	課題レポート
15	課題レポート

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	60%		20%	20%		100%

- (補足)
- ・レポートや自習課題は必ず提出すること
 - ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。
 - ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。

【教員紹介】

15年以上、Webデザイナー・Webプログラマとして幅広いWebシステム開発、Webサイト制作に従事。また、複数の専門学校等でWebデザイン講師に従事。

【教科書・参考文献】

Python ゼロからはじめるプログラミング、三谷純（著）、翔泳社

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025		2年 前期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
専門 必修	実習	ローコード開発	榎本博文	有	4単位 60時間

【授業の到達目標及びテーマ】

WebアプリケーションやWebサイトを効率的に開発できる「ノーコード・ローコード」ツールを学ぶ。主要ツールの操作方法を習得するとともに、Webデザインや開発の基礎知識を生かしながらプロジェクトを進める力を養う。また、チーム開発や業務効率化を意識した課題に取り組むことで、実務で求められるスキルを習得する。

【講義概要】

サイボウズ社のノーコード・ローコードツール「kintone」や「WordPress」を活用し、アプリケーション開発の実践的な演習を行います。就職活動相談アプリ、顧客管理アプリ、交通費申請アプリなど、実務で活用可能なアプリの作成を予定。業務効率化や課題解決を目的としたアプリケーションの企画・開発スキルを習得します。

回	授業計画及び学習の内容
1	DX、ノーコード・ローコード開発とは、kintoneの概要、kintoneへのログイン確認
2	kintoneを使ったはじめてのアプリ作成、操作体験
3	Excelデータをインポートして作るアプリ
4	テーブル機能を利用したアプリ作成
5	複数アプリの連携演習
6	複数アプリの連携演習
7	総合演習
8	グラフと集計機能
9	プロセス管理（備品購入申請・交通費申請など）
10	アクセス権の設定、スペース活用（基礎）
11	WordPressの基本操作を理解する。CMS（コンテンツマネジメントシステム）とは
12	ウェブサイトのデザイン・構築・公開スキルを習得する
13	プラグインやテーマを活用して機能を拡張する方法を学ぶ
14	実務での活用を想定した運用方法を身につける グループワークなど
15	総合演習

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	80%			20%		100%

(補足) ・レポートや自習課題は必ず提出すること
・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。
・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。

【教員紹介】

ウェブ制作会社・代理店などでウェブデザイナー、プロジェクトマネージャーなど業務に従事。

【教科書・参考文献】

専門学校・大学向け授業用ガイドブック kintone入門編（サイボウズ株式会社）

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025		2年 前期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
専門 必修	実習	HTML/CSSⅢ	山田忍	有	4単位 60時間

【授業の到達目標及びテーマ】

クライアントからの要望、仕様書に沿ったウェブサイトのコーディングができるようになる。サイト制作にあたって様々なツールも使いこなせるようになる。

【講義概要】

ルールに則ったHTMLとCSSの書き方を学ぶ。各回では課題制作を提出すること。全国大会へ向けた対策も本科目で実施する。

回	授業計画及び学習の内容
1	デザインデータからコーディング（レスポンス）
2	CSSの設計方法
3	CMSの実装
4	CMSの実装
5	CMSの実装
6	CMSの実装
7	仕様書からサイト制作
8	仕様書からサイト制作
9	仕様書からサイト制作
10	アクセシビリティを意識したコーディング
11	アクセシビリティを意識したコーディング
12	クライアントからの要望をサイト制作に反映させる
13	クライアントからの要望をサイト制作に反映させる
14	総合演習
15	総合演習

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	60%	20%		20%		100%

- (補足)
- ・レポートや自習課題は必ず提出すること
 - ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。
 - ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。

【教員紹介】

専門学校やエンタメ業界にてウェブ広報/ウェブデザイナーとして企画・制作業務に従事

【教科書・参考文献】

はじめてのWordpress、オリジナル教材

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 後期															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
専門 必修	実習	Web詳論		荒川宇之輔	有	4単位 60時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
このカリキュラムの到達目標及びテーマは、ウェブ業界で活躍するプロフェッショナルの育成を目指し、講師の経験談をもとに主要な領域をカバーしています。全体を通して、継続的な学習の重要性を強調し、変化し続ける業界で長期的に成功するための基盤を築くことを目指しながら、双方向性の授業を進めます。																					
【講義概要】																					
この講義シリーズは、ウェブ業界で活躍するプロフェッショナルの育成を目的とした包括的なカリキュラムです。13回の講義を通じて、4つの領域をカバーします。全体を通じて、継続的な学習の重要性を強調し、変化する業界での長期的な成功の基盤を築くことを目指します。																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	ウェブ業界入門とプロフェッショナルコミュニケーション																				
2	キャリアビジョンとプロフェッショナルマインドセット																				
3	社会人基礎とファイナンシャルリテラシー																				
4	クライアントリレーションとビジネスコミュニケーション																				
5	プロジェクト管理と時間管理																				
6	チームワークと職場での人間関係																				
7	まとめ1																				
8	クリエイティブ思考とイノベーション																				
9	ウェブデザインの原則と倫理																				
10	コンテンツ戦略とデジタルマーケティング																				
11	テクノロジーとプライバシー																				
12	生成AIの基礎と応用																				
13	起業とフリーランスの基礎																				
14	未来を見据えた人生設計とウェブ業界の展望																				
15	まとめ2																				
【成績評価方法】																					
<table border="1"><thead><tr><th>評価項目</th><th>試験・課題</th><th>小テスト</th><th>レポート</th><th>平常点</th><th>その他（ ）</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>割合</td><td>30%</td><td></td><td>20%</td><td>50%</td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	割合	30%		20%	50%		100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計															
割合	30%		20%	50%		100%															
(補足) <ul style="list-style-type: none">成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。レポートや自習課題は必ず提出すること。としない。																					
【教員紹介】																					
1990年代初頭からのPC黎明期から、ソフト・ハード両面で進化を体感してきたベテランです。ゲーム会社、Web制作会社、教育機関と多様なフィールドで、ウェブプロデューサー、プログラマー、講師など幅広い経験を積んできました。特に講師歴は約30年、延べ数千人もの生徒を指導してきました。国家検定のWebデザイン技能検定試験委員も務めるなど、多方面で活躍しています。																					
【教科書・参考文献】																					
なし																					

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025		2年 後期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
専門 必修	実習	Webサーバー実習	国井 和昭	有	4単位 60時間

【授業の到達目標及びテーマ】

Linuxの使用法を知り、サーバーとして利用する場合の設定などを理解する

【講義概要】

Macの仮想化ソフトUTMを使い、Linuxをインストールするところから学ぶ。その際、OSやブートローダ、BIOSの仕組みなども知る。CUIを怖がらずに使用できるよう、基本的な操作や、ファイル作成管理やパーミッション、プログラムのインストールなどを実際にコマンドを打ちながら理解していく。

回	授業計画及び学習の内容
1	必要なファイルをダウンロードし、インストールする。
2	OSがどのようなものか、どうやって起動するかを知る。Linuxがどんなものか、どのような配布方法があるかを知る。
3	Linuxのファイルシステム、パーミッションなどについて知る。CUIを使う上での知識を知る。
4	よく使うコマンドを使って、ファイルリストの確認、ファイルの新規作成、テキストファイルの表示、パイプ機能、実行結果のリダイレクトなどの操作を覚える
5	よく使うコマンドを使って、アーカイブファイルの作成、ファイルの検索、コマンド履歴の表示、テキスト検索などの操作を覚える
6	よく使うコマンドを使って、テキストファイルの一部抜き出し、連番数字の書き出し、テキスト行のシャッフル、ソート、重複削除、文字の置き換え、ランダム表示などの操作を覚える
7	よく使うコマンドを使って、どんなプロセスが実行されているかの表示、フォアグラウンドとバックグラウンドの切り替え、プログラムの終了などの操作を覚える
8	よく使うコマンドを使って、ユーザーやグループの管理方法、リンクファイル、エイリアス、テキストエディタ、Linuxでありがちな設定ファイルの変更方法などを覚える
9	シェルスクリプトの仕組みを知り、簡単なスクリプトを作成実行する。その際、パラメータやキーボード入力の受け取り方を知る。
10	gccをインストールし、その場でcプログラム作成、コンパイルし動かす方法を知る。
11	firewallとポートフォワードについて知り、LinuxやUTMに設定をする。sshでの接続方法、ファイルの転送方法についても知る。
12	パッケージマネージャを使いapacheをインストールする。転送したhtmlを公開フォルダに置き、ローカルのブラウザから確認する。
13	パッケージマネージャではなく、プログラムをソースからインストールする方法を知る。その際、インストール済みライブラリであっても、コンパイルに必要なライブラリがあり、それが別途配布されていることを覚える。
14	授業の振り返り、まとめなど1
15	授業の振り返り、まとめなど2

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	30%			70%		100%

- (補足)
- ・成績は100点を最高とし、60点を及第点とする。
 - ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。
 - ・レポートや自習課題は必ず提出すること。

【教員紹介】

PCゲーム、ガラケー用ゲームなどのディレクターを経て、現在では、Webアプリ、スマホアプリの開発などを行っています。

【教科書・参考文献】

リファレンス他

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門	必修	実習		前期卒業制作ⅠⅡ	黒澤 純一	有	6単位 90時間
【授業の到達目標及びテーマ】							
2年間の学びの集大成として作品制作を行う。 制作は個人・グループで行う。学内外へ向けた成果発表を行うことをゴールとする。							
【講義概要】							
企画作成から制作、テスト、発表まで一貫して行う。教員によるレビューを挟み作品のクオリティアップを目指す。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	本講義のガイダンス、企画概要						
2	企画作成、レビュー						
3	企画発表						
4	作品制作、レビュー						
5	作品制作、レビュー						
6	中間成果発表						
7	作品制作、レビュー						
8	作品制作、レビュー						
9	中間成果発表						
10	作品制作、レビュー						
11	作品制作、レビュー						
12	作品制作、レビュー						
13	作品制作、レビュー						
14	作品制作、レビュー						
15	完成発表						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	課題レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%			20%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートや自習課題は必ず提出すること ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 						
【教員紹介】							
エンタメ・デザイン・映像関連企業にて企画・制作業務に従事							
【教科書・参考文献】							
講義内容に沿ったテキストの配布							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
専門	必修	後期卒業制作ⅠⅡ		黒澤 純一	有	8単位 120時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
2年間の学びの集大成として作品制作を行う。 制作は個人・グループで行う。学内外へ向けた成果発表を行うことをゴールとする。							
【講義概要】							
企画作成から制作、テスト、発表まで一貫して行う。教員によるレビューを挟み作品のクオリティアップを目指す。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	本講義のガイダンス、企画概要						
2	企画作成、レビュー						
3	企画発表						
4	作品制作、レビュー						
5	作品制作、レビュー						
6	中間成果発表						
7	作品制作、レビュー						
8	作品制作、レビュー						
9	中間成果発表						
10	作品制作、レビュー						
11	作品制作、レビュー						
12	作品制作、レビュー						
13	作品制作、レビュー						
14	作品制作、レビュー						
15	完成発表						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	課題レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%			20%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> レポートや自習課題は必ず提出すること 成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 						
【教員紹介】							
エンタメ・デザイン・映像関連企業にて企画・制作業務に従事							
【教科書・参考文献】							
講義内容に沿ったテキストの配布							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門	必修	ウェブリテラシー		山田忍	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
Web検定各種資格の取得を目指す							
【講義概要】							
資格試験の対策を行う							
回	授業計画及び学習の内容						
1	演習、解説						
2	演習、解説						
3	演習、解説						
4	演習、解説						
5	演習、解説						
6	演習、解説						
7	中間試験						
8	演習、解説						
9	演習、解説						
10	演習、解説						
11	演習、解説						
12	演習、解説						
13	演習、解説						
14	演習、解説						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%			20%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> レポートや自習課題は必ず提出すること 成績は100点を最高とし、60点を及第点とする。 原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 						
【教員紹介】							
専門学校やエンタメ業界にてウェブ広報/ウェブデザイナーとして企画・制作業務に従事							
【教科書・参考文献】							
Web検定公式テキスト、オリジナル教材							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
基礎専門	必修	セキュリティ		久良知 眞紀子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
情報セキュリティマネジメント試験の午前・午後問題分野について、要点確認と問題演習を行う。							
【講義概要】							
教科書の単元に沿って解説する。毎回、授業の最後に、その日の授業の範囲から出題した小テストを行う。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	情報セキュリティ全般：単元01 情報セキュリティ						
2	情報セキュリティ全般：単元02 マルウェア、単元03 パスワードの不正入手/不正利用、						
3	情報セキュリティ全般：単元04 Webサイト利用者への攻撃、単元05 サービスの妨害/悪用、						
4	情報セキュリティ全般：単元06 人的脅威、単元07 物理的脅威/その他の脅威、						
5	情報セキュリティ全般：単元08 暗号化技術、単元09 認証技術						
6	情報セキュリティ全般：単元10 デジタル署名						
7	中間試験						
8	情報セキュリティ対策：単元11 マルウェア対策、単元12 不正アクセス対策						
9	情報セキュリティ対策：単元13ネットワークセキュリティ、単元14情報漏えい対策						
10	情報セキュリティ対策：単元15その他のセキュリティ対策						
11	情報セキュリティ管理：単元16 情報セキュリティマネジメント、単元17 ISMS						
12	情報セキュリティ管理：単元18 リスクマネジメント、単元19 情報セキュリティインシデント管理						
13	情報セキュリティ関連法規：単元20 情報セキュリティ関連法規						
14	総合問題						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%			20%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 ・レポートや自習課題は必ず提出すること。 						
【教員紹介】							
①銀行でシステム開発に従事（2年） ②IT企業で開発に従事（2年） ③起業し、システム開発、教育、翻訳、テクニカルライティング（20年） ④専門学校でIT系科目を担当（10年）							
【教科書・参考文献】							
情報セキュマネ試験 要点&問題集（インフォテックサーブ）							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025	2年 前期
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験
一般教育 必修	講義	一般常識	唐戸 民雄	無
単位・時間数 2単位 30時間				

【授業の到達目標及びテーマ】

基本的な計算力、一般的な漢字の読み、社会科系統・理科系統の基本的な知識を再確認する。

【講義概要】

言語事項の確認、社会科系統（地理・歴史・政治経済）、理科系統（物理・化学・地学・生物）などの基礎知識、就職試験、SPIなどでも出題される早さ、通貨算、鶴亀算などを確認する。毎回、確認テストを行う。

回	授業計画及び学習の内容			
1	言語事項の確認1	社会科系統1	理数系統1	確認テスト1
2	言語事項の確認2	社会科系統2	理数系統2	確認テスト2
3	言語事項の確認3	社会科系統3	理数系統3	確認テスト3
4	言語事項の確認4	社会科系統4	理数系統4	確認テスト4
5	言語事項の確認5	社会科系統5	理数系統5	確認テスト5
6	言語事項の確認6	社会科系統6	理数系統6	確認テスト6
7	言語事項の確認7	社会科系統7	理数系統7	確認テスト7
8	中間試験			
9	言語事項の確認8	社会科系統8	理数系統8	確認テスト8
10	言語事項の確認9	社会科系統9	理数系統9	確認テスト9
11	言語事項の確認10	社会科系統10	理数系統10	確認テスト10
12	言語事項の確認11	社会科系統11	理数系統11	確認テスト11
13	言語事項の確認12	社会科系統12	理数系統12	確認テスト12
14	言語事項の確認13	社会科系統13	理数系統13	確認テスト13
15	期末試験			

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合	80%	10%		10%		100%

(補足)
 ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。
 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。
 ・レポートや自習課題は必ず提出すること。

【教員紹介】

四半世紀にわたり、東京電子専門学校において、表現技法、一般常識を担当してきました。また、他の専門学校で論文作成を、都の職業訓練校でビジネス関係の科目を教えてきました。

【教科書・参考文献】

授業時にプリントを配付する。

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 後期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
一般教育 必修	講義	基礎英語		酒井 智子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
既習の文法事項の定着をはかりつつ、更に実用的な英語の四技能（読・書・聞・話）の基礎力・応用力を養う。将来の職場において、身近にある既存のツールを用いての必要最低限以上の対応力を養うことを目標とする。							
【講義概要】							
各回とも、精選した重要な文法事項を理解し、用法のマスターを目指す。身近で興味深い題材を用い楽しみながら語彙を増やして即戦力となる基盤を築きたい。積極的な取り組みによる成果を得ることで日常の努力が報われる成功体験を得てもらう。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	オリエンテーション、5文型8品詞						
2	自動詞・他動詞、There is ～構文						
3	不定詞の名詞的用法、It is ～ to (do)構文						
4	動名詞						
5	不定詞の形容詞・副詞的用法						
6	受動態						
7	中間試験						
8	分詞の形容詞的用法、長文読解 "The Steve Jobs Story"						
9	接続詞（等位接続詞）						
10	接続詞（従属接続詞）①						
11	接続詞（従属接続詞）②						
12	関係代名詞①						
13	関係代名詞②						
14	関係副詞						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	90%	3%	5%	2%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 ・レポートや自習課題は必ず提出すること。 						
【教員紹介】							
高校教師（4年）、外資系企業の秘書（5年）、医療系大学で薬学部非常勤講師の経験（2年半）あり。 取得資格：英検1級、全国通訳案内士、医療通訳士技能検定2級(日本医療通訳協会)							
【教科書・参考文献】							
【参考文献】 The Steve Jobs Story (IBCパブリッシング)							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
一般教育 必修	講義	就職対策Ⅱ		石井眞木子	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
就職活動の流れからソフトウェア業界の説明・会社訪問・採用試験などについてキャリアコンサルタントの視点から解説し、来年度の就活がスムーズに行えるように履歴書、自己PR、採用面接の準備を行う。							
【講義概要】							
就職対策Ⅰで行った自己分析をもとに、より自己理解を深め履歴書・ESを作成する。さらに、面説練習、様々なロールプレイングによってビジネスマナーを体験しスムーズに就職活動をするための基礎力を養う。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	就職対策Ⅱの講義についての説明、就活のスケジュールについての復習、履歴書の見直しを行う						
2	履歴書を見直す 「PREP法」を正しく理解する						
3	自己PRを記述し、グループワークによってお互いに自己PRを深める						
4	学生時代に頑張ったことを記述し、グループワークによってお互いに自己PRを深める						
5	採用試験（筆記・グループディスカッション・面接など）の説明。敬語、ビジネスマナーを理解する						
6	採用試験の筆記試験について模擬試験問題を体験し、自分の得意不得意を理解する						
7	中間試験						
8	採用試験のWeb試験（CAB、GAB）について模擬試験問題を体験し、自分の得意不得意を理解する						
9	採用試験の面接試験についての説明と面接試験のロールプレイングの準備を行う						
10	面接試験のロールプレイング その1						
11	面接試験のロールプレイング その2						
12	企業求人理解 その1. 企業の求人票を確認する						
13	企業求人理解 その2. 会社の特性の見方と自分に合った会社選びの基準を理解する						
14	内定、試用期間と懲戒についての説明と内定後のスケジュール等を理解する						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計	
割合	80%		10%	10%		100%	
(補足)	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートや自習課題は必ず提出すること ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 						
【教員紹介】							
担任業務の学生の生活指導、就職支援のために研鑽を積み産業カウンセラー、国家資格のキャリアコンサルタントの資格を取得し、学生のキャリア支援に勤しむ。							
【教科書・参考文献】							
就職筆記試験 対策問題集 一般常識・SPI編							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象	
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 前期	
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数	
一般教育 必修	実習	プレゼンテーションⅡ		黒澤くみこ	有	2単位 30時間	
【授業の到達目標及びテーマ】							
<input type="checkbox"/> 社会人としての総合力が問われる「プレゼンテーション」を学ぶことにより、社会人としての総合力を身に付ける <input type="checkbox"/> 社会人として活動することへの意識を高め、組織の中で求められるコミュニケーション力の習得 <input type="checkbox"/> 社会人基礎力（前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力）を身に付ける <input type="checkbox"/> それらを就職活動に活かす							
【講義概要】							
社会人として求められる力について理解した上で、それを行動に移せるような「知識」と「スキル」と身に付けていただきます。講義と実習、グループワークを通じて社会人になるための準備し、それを通じて成長していただきます。							
回	授業計画及び学習の内容						
1	プレゼンテーションⅡのガイダンス、スピーチ（Ⅱに向けての抱負30秒スピーチ）自己チェック「自分を知る」						
2	スピーチ「自己紹介」準備、自己紹介&相互コメント						
3	スピーチ「自己紹介」発表						
4	説明力：スピーチ「〇〇の大切さを分からせる」準備						
5	説明力：スピーチ「〇〇の大切さを分からせる」発表						
6	表現力：スピーチ「心に残った〇〇」準備						
7	表現力：スピーチ「心に残った〇〇」発表						
8	ここまでのまとめ						
9	自己PRについて、考察と準備						
10	自己PRについて、考察と準備、グループ内発表						
11	「自己PR」発表、ビデオ撮影、振り返り、個別コメント						
12	グループワーク「説得の要件」発表、プレゼンテーションについてのまとめ						
13	グループワーク「コンセンサスの取り付け」、アサーティブコミュニケーション						
14	後期のまとめ						
15	期末試験						
【成績評価方法】							
	評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
	割合	60%		10%	30%		100%
	(補足) <ul style="list-style-type: none"> ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 ・レポートや自習課題は必ず提出すること。 						
【教員紹介】							
1988年、有限会社シービー設立 35年間に亘り企業における人材育成（コミュニケーションに重点を置いた研修）に携わる 1989年より東京電子専門学校にて、情報系の授業を担当（ビジネスマナー、表現技法、プレゼンテーション、） 著書「営業マンはお辞儀をするな」							
【教科書・参考文献】							
講義内容に沿ったプリントの配布							

東京電子専門学校

開講課程		開講学科	開講年度		履修対象
工業専門課程		ウェブ・メディア科	2025		2年 通年
講義区分	授業形態	授業科目名	担当教員	実務経験	単位・時間数
一般教育 必修	実習	体育実習Ⅱ	ウェブ・メディア科 担当教員	無	2単位 30時間

【授業の到達目標及びテーマ】

学園祭を通して、健全な身体と精神を育む。
 学園祭は、各種催し物の企画、準備、実施、参加により、協調性を養います。
 心身の健全な育成を目指しています。

【講義概要】

この授業は学園祭（準備2日間、学園祭2日間）の参加を以て、評価します。

回	授業計画及び学習の内容
1	
2	学園祭準備（1日目、2日目）
3	
4	
5	学園祭（1日目）
6	
7	
8	学園祭（2日目）、後片づけ
9	
10	
11	-
12	
13	
14	-
15	

【成績評価方法】

評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他（ ）	合計
割合 (補足)				100%		100%

- ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。
- ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。
- ・レポートや自習課題は必ず提出すること。

【教員紹介】

-

【教科書・参考文献】

-

東京電子専門学校

開講課程		開講学科		開講年度		履修対象															
工業専門課程		ウェブ・メディア科		2025		2年 通年															
講義区分	授業形態	授業科目名		担当教員	実務経験	単位・時間数															
一般教育 選択	実習	課外活動Ⅱ		ウェブ・メディア科 担当教員	無	1単位 15時間															
【授業の到達目標及びテーマ】																					
インターンシップで就業体験をしたり、企業との産学連携事業を通して特別授業やセミナーを受講、外部の勉強会やコンテスト参加など、就職に役立つ知識の習得や最新の技術動向に触れるなど、学内の授業だけでは体験できないことを経験する。																					
【講義概要】																					
参加した時間数に応じて1次元単位時間を超えた場合に1単位を認定する																					
回	授業計画及び学習の内容																				
1	インターンシップ、企業が実施する特別授業、セミナー受講、外部の勉強会参加、コンテスト参加など																				
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
【成績評価方法】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>試験・課題</th> <th>小テスト</th> <th>レポート</th> <th>平常点</th> <th>その他(出席と取り組む姿勢)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割合</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他(出席と取り組む姿勢)	合計	割合				50%	50%	100%
評価項目	試験・課題	小テスト	レポート	平常点	その他(出席と取り組む姿勢)	合計															
割合				50%	50%	100%															
(補足) <ul style="list-style-type: none"> ・成績は100点を最高とし、60点以上を及第点とする。 ・原則として欠席回数が1/3を超えた場合は、評価の対象としない。 ・レポートや自習課題は必ず提出すること。 																					
【教員紹介】																					
-																					
【教科書・参考文献】																					
-																					